

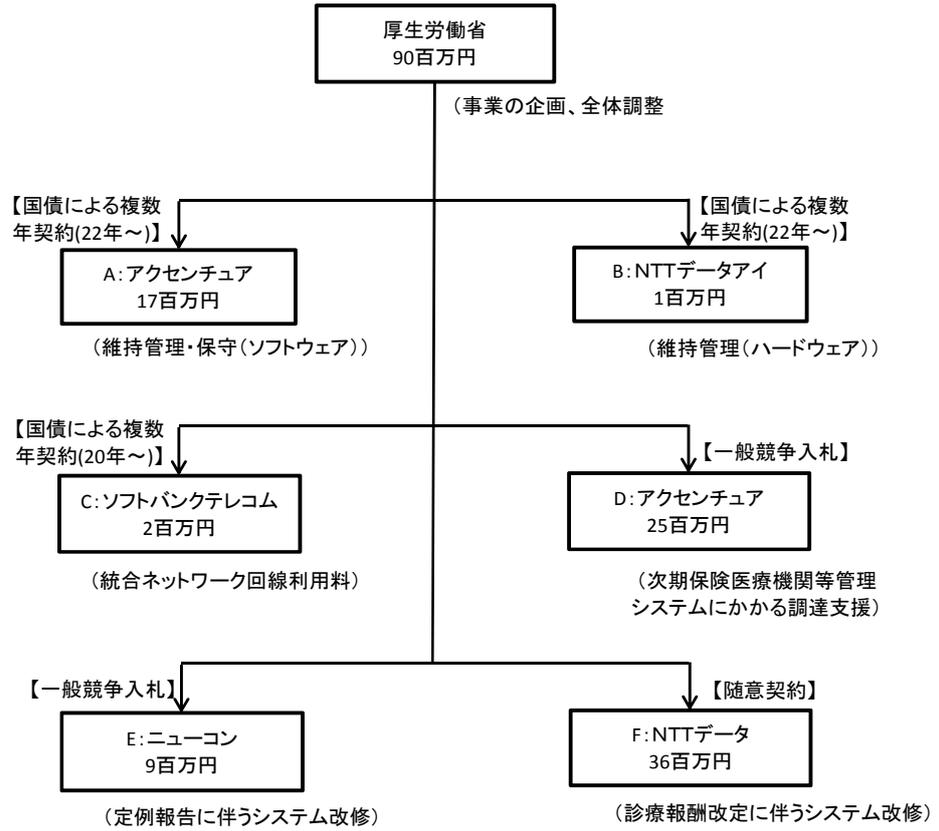
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	保険医療機関等管理システムに要する経費		担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	医療課		鈴木 康裕		
会計区分	一般会計		施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法第76条		関係する計画、通知等	診療報酬の算定方法 (平成22年厚生労働省告示第69号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報について、地方厚生(支)局等において効率的に管理する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報について、地方厚生(支)局等において効率的に管理する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	477	95	60	320	318	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	477	95	60	320	318	
		執行額	442	34	90			
	執行率(%)	92.66%	35.79%	150.00%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目的とする事業であることから、事業の性質上、定量的な成果目標(指標)を明示することは困難。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目的とする事業であることから、事業の性質上、定量的な成果目標(指標)を明示することは困難。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	維持管理(保守)費(現行)	18	5	設計開発の減によるもの				
	回線利用料	0	0					
	システム改修費(現行)	38	0					
	システム更改費等	264	313					
	計	320	318					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	一般競争入札にて業者選定を行っているためである。
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	運用保守、調達支援、定例報告に伴うシステム改修は一般競争入札である。なお、短期間における確実な履行等の必要性から実施した診療報酬改定に伴うシステム改修については随意契約である。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、真に必要な最低限のものに限定されている。
活動実績、 成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、十分に活用されている。
点検結果	執行額については、一般競争入札及び随意契約による結果であり、特段の問題はないと判断。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当である。引き続き必要な予算措置に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	286	平成23年行政事業レビュー	256

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.アクセント			E.ニューコン		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム 運用保守費	維持管理・保守(ソフトウェア)	17	システム 改修費	定例報告に伴うシステム改修	9
計		17	計		9
B.NTTデータアイ			F.NTTデータ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム 運用保守費	維持管理(ハードウェア)	1	システム 改修費	診療報酬改定に伴うシステム改修	36
計		1	計		36
C.ソフトバンクテレコム			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム 通信料	統合ネットワーク回線利用料	2			
計		2	計		0
D.アクセント			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務支援	次期システムにかかる調達支援	25			
計		25	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アクセンチュア	維持管理・保守(ソフトウェア)	17	国債による複数 年契約(22~)	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータアイ	維持管理(ハードウェア)	1	国債による複数 年契約(22~)	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ソフトバンクテレコム	統合ネットワーク回線利用料	2	国債による複数 年契約(20~)	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アクセンチュア	次期保険医療機関等管理システムにかかる調達支援	25	1	89

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニューコン	システム改修	9	2	62

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ	システム改修	36	随意契約	—